



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 株式会社テクノ・セブン 上場取引所 大
 コード番号 6852 URL <http://www.techno7.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田谷 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 東 由久 (TEL) 03(3245)1431
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	503	△17.1	68	81.5	66	80.2	39	△12.9
23年3月期第1四半期	607	3.6	37	—	36	—	44	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 37百万円(△22.8%) 23年3月期第1四半期 48百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第1四半期	円 銭 2 87	円 銭 —
23年3月期第1四半期	3 29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第1四半期	百万円 3,346	百万円 1,253	% 33.1
23年3月期	3,375	1,216	31.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,106百万円 23年3月期 1,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 0 00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0 00	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月1日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,050	△9.6	110	69.4	100	65.4	60	△50.8	4 39
通期	2,200	△2.3	230	6.8	210	0.4	130	△35.2	9 52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期1Q	13,772,400株	23年3月期	13,772,400株
24年3月期1Q	127,607株	23年3月期	127,607株
24年3月期1Q	13,644,793株	23年3月期1Q	13,673,724株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響やその後の電力供給への懸念から企業の生産活動が停滞するとともに、海外でも、米国の債務問題や一部欧州諸国への信用懸念から円高が続いており、企業収益や個人消費も低調な動きとなっています。夏場以降、国内生産の回復やアジア地域や新興国の底堅い経済成長の恩恵を受けて、企業収益が改善する動きはあるものの、電力供給の制約、先行きの見えない原発処理問題、手詰まりの政治状況から、国内景気の見通しは依然厳しい状況にあります。

このような状況下、当社グループは、昨年7月末に温度計測事業から撤退し、事務機器事業・ソフトウェア関連事業・不動産事業の3事業を柱に事業の効率化、利益体質への改善を進めながら事業の拡大に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

<事務機器事業>

事務機器事業につきましては、代理店ルートの販売低迷、設備投資需要の低迷によるシステム案件受注が伸び悩むなか、販売体制の見直等による販売効率の改善・販売力強化を進めてまいりましたが、その効果が出始め、事務機器事業の連結売上高は、231百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

<ソフトウェア関連事業>

ソフトウェア関連事業につきましては、昨年、当社グループ各社とのシナジー効果による事業拡大を図るため、ネットワーク等のインフラ構築に強みを持つウインテック株式会社を子会社化し、事業の強化を図りました。また、システム開発技術支援契約も滞りなく更新され、ソフトウェア関連事業の連結売上高は、239百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、所有賃貸不動産の稼働率維持に努めてまいりましたが、個人向けの賃貸物件において入居者退去後の早期稼働が遅れたこと等の影響で稼働率がやや下がったことなどにより、不動産事業の連結売上高は、32百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

こうした結果、当社グループ全体の業績といたしましては、当第1四半期累計期間の連結売上高は、503百万円（前年同期比17.1%減）となりました。なお、昨年7月末に撤退した温度計測事業の連結売上高を除いた比較では、前年同期比4.8%増となりました。また、利益面につきましては、ソフトウェア技術者の稼働状況が回復したこと、固定費削減の効果が出たこと等により、連結営業利益は68百万円（前年同期比81.5%増）、連結経常利益は66百万円（前年同期比80.2%増）、連結四半期純利益は39百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ0.8%減少し3,346百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ0.1%減少し929百万円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金の減少等によるものです。

固定資産については、前連結会計年度末に比べ1.1%減少し2,417百万円となりました。

これは主に、投資有価証券の減少等によるものです。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ4.3%減少し516百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少等によるものです。

固定負債については、前連結会計年度末に比べ2.6%減少し1,576百万円となりました。

これは主に、長期借入金の減少等によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ3.1%増加し1,253百万円となりました。

これは主に、四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成23年5月20日に開示いたしました平成24年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	451,697	439,343
受取手形及び売掛金	352,765	333,641
商品及び製品	42,309	58,243
仕掛品	958	2,130
原材料及び貯蔵品	12,966	11,662
繰延税金資産	15,838	20,151
その他	56,742	66,398
貸倒引当金	△2,946	△2,516
流動資産合計	930,332	929,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,205,581	1,205,581
減価償却累計額	△360,210	△370,683
建物及び構築物 (純額)	845,370	834,898
機械装置及び運搬具	13,445	13,445
減価償却累計額	△13,257	△13,291
機械装置及び運搬具 (純額)	188	154
工具、器具及び備品	172,979	173,595
減価償却累計額	△168,727	△169,500
工具、器具及び備品 (純額)	4,252	4,095
土地	1,396,494	1,396,494
リース資産	4,241	4,241
減価償却累計額	△2,120	△2,385
リース資産 (純額)	2,120	1,855
有形固定資産合計	2,248,426	2,237,498
無形固定資産		
のれん	3,401	3,063
その他	24,016	21,536
無形固定資産合計	27,417	24,599
投資その他の資産		
投資有価証券	121,174	104,349
長期貸付金	54,797	54,797
その他	80,833	84,178
貸倒引当金	△87,550	△87,550
投資その他の資産合計	169,254	155,774
固定資産合計	2,445,098	2,417,872
資産合計	3,375,431	3,346,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	155,663	159,606
短期借入金	197,372	197,372
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
リース債務	1,113	1,113
未払法人税等	77,676	36,320
賞与引当金	37,451	21,783
その他	50,241	79,995
流動負債合計	539,518	516,191
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	1,386,832	1,339,489
リース債務	1,206	927
繰延税金負債	64,277	64,278
退職給付引当金	60,866	65,934
役員退職慰労引当金	1,096	1,367
その他	35,177	34,981
固定負債合計	1,619,455	1,576,978
負債合計	2,158,974	2,093,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	583,231	583,231
利益剰余金	380,696	419,814
自己株式	△8,789	△8,789
株主資本合計	1,055,138	1,094,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,042	12,697
その他の包括利益累計額合計	17,042	12,697
少数株主持分	144,275	146,804
純資産合計	1,216,456	1,253,758
負債純資産合計	3,375,431	3,346,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	607,973	503,964
売上原価	428,418	356,090
売上総利益	179,555	147,873
販売費及び一般管理費	141,697	79,171
営業利益	37,858	68,702
営業外収益		
受取利息及び配当金	201	331
業務受託料	6,423	3,860
助成金収入	929	—
その他	1,282	780
営業外収益合計	8,836	4,972
営業外費用		
支払利息	8,949	5,679
その他	947	1,695
営業外費用合計	9,897	7,375
経常利益	36,797	66,300
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,499	—
賞与引当金戻入額	30,318	—
投資有価証券売却益	50	6,146
特別利益合計	34,867	6,146
特別損失		
事務所移転費用	3,957	—
特別損失合計	3,957	—
税金等調整前四半期純利益	67,708	72,447
法人税、住民税及び事業税	15,802	34,881
法人税等調整額	△364	△5,093
法人税等合計	15,437	29,787
少数株主損益調整前四半期純利益	52,271	42,659
少数株主利益	7,345	3,541
四半期純利益	44,925	39,117

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	52,271	42,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,966	△5,358
その他の包括利益合計	△3,966	△5,358
四半期包括利益	48,305	37,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,436	34,772
少数株主に係る四半期包括利益	6,868	2,528

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。